

通気性、体圧分散機能に
優れた3次元多層構造
織物クッション材を開発

永平寺サイ ジング株式 会社



福井県
吉田郡永平寺町東古市2-22

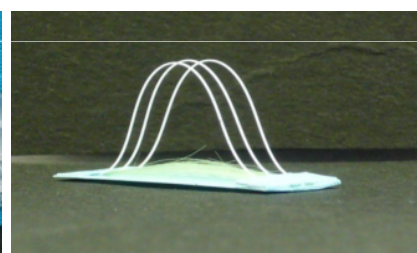
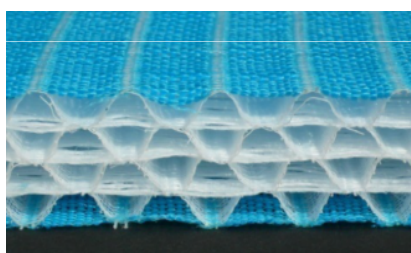
代表取締役
河合 均

1963年(昭和38年5月)設立
0776-63-2203

新素材による画期的なクッション材を産学共同研究で開発。リサイクル・体圧分散・通気性に優れ洗濯が可能な繊維100%によるクッション材で、健康・医療分野にも挑戦。

多層構造物織物の開発と床ずれ予防マットの誕生

合成繊維長繊維織物を製造してきたが、大手原系メーカーが所有する特許商品をもとに2004年からリサイクル化とクッション性の改良に挑戦。産学共同研究で素材のイノベーションに成功し、ポリエステル100%で、どの方向から力がかかってもクッション性にばらつきが出ない素材の開発に成功。2008年に開発成果が認められ、有名百貨店で春夏用ベッドパッドに採用されるとともに、新規分野として大型犬等のペット用(床ずれ予防)マットとして15000枚の販売実績に成長した。



ナノハイブリッド線材で構成されたハイテク素材のクッション材

開発した製品は、高度な織物技術を駆使したハイテク素材で、ハイブリッド線材の開発と内製化の実現により、従来の特許商品の欠点であった横倒れ現象が解消され、同時に100%単一素材繊維によるリサイクル化を可能とし、地球温暖化防止への対応も実現した。

健康・医療分野への挑戦と海外展開

生産能力をフトン大で年間4万枚として、ベッドパッドで2万枚、動物用医療パッドで3千枚を供給している。通気性に優れ軽量であり、今後、健康・安全具への商品化を進めるとともに、欧州や中国等海外への事業展開も模索している。

